

中山間地域における農業の活性化について

【担当省庁】内閣官房、農林水産省

地方創生の取組を後押しする T P P 対策の取組を進めるため、大規模化が難しい地域等において、ブランド化や 6 次産業化、担い手育成、集落維持対策など、地方公共団体が地域農業の実情に応じた小規模農家等も支援できるような交付金制度を創設していただきたい。

【現状・課題等】

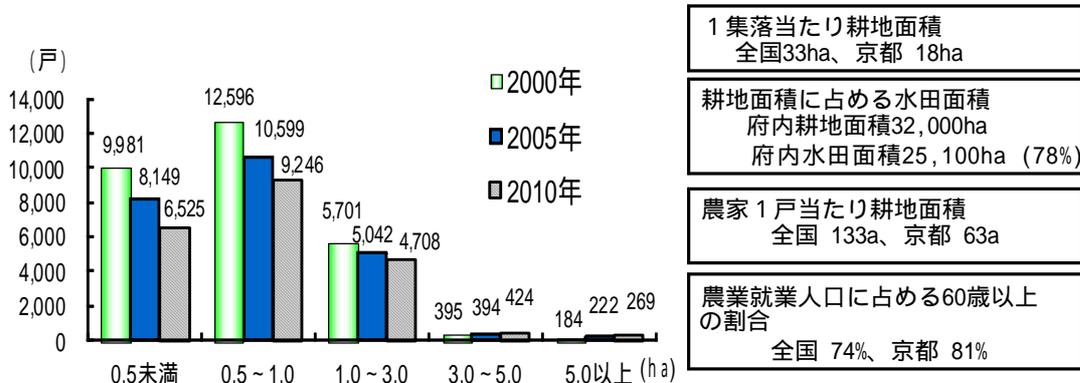
農山漁村の状況

- ・ 京都府の約 7 割が中山間地域
(府内 26 市町村のうち 16 市町村が特定農山村法等の指定を受ける)
- ・ 過疎・高齢化の深刻化

府内農業集落 : 1,693 [H22]

うち過疎・高齢化集落(65 歳以上人口 50 % 以上) : 180 (10.6 %) H32[予測] 383 (倍増)

小規模な京都府の農業実態



資料：農林水産省「農林業センサス」

生産振興策

強い農業づくり交付金	経営体育成支援事業	攻めの農業実践緊急対策
育苗施設や農産物出荷貯蔵施設の整備など 小規模な生産に対応した機械は補助対象外	トラクターや田植機の購入など 地域の中核的経営体や条件不利地域等に補助対象を限定	耕運機械やコンバインのリースなど 小規模・集約的な生産にも対応しているが、27 年度末までの時限措置
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 50px;">↓</div>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 提案内容 小規模・集約的な産地づくりが戦略的に支援できる新たな交付金制度 </div>		

【京都府の主な取組】

ブランド化推進事業

- ・京野菜等の販売力の強化

京野菜等のファンの獲得・拡大を推進するため、京野菜フェアや京野菜マルシェの開催、首都圏等での「ほんまもん京野菜取扱店」や「旬の京野菜提供店」の拡大、「宇治茶カフェ」等宇治茶 P R 拠点を設置

- ・京の伝統野菜復活支援

希少な京の伝統野菜を復活させ、今後、新たな利用方法の提案やニーズに対応した新商品開発などを支援

(伝統野菜例) 佐波賀大根、大内蕪、畑菜、桃山大根など

6 次産業化事業

- ・京都 6 次産業プロジェクト戦略

専門家派遣等により食品関連企業と農林漁業者で構成する 6 次産業化プロジェクトの新商品開発や販路拡大等の取組を支援。

支援したプロジェクト例

味噌焼鯖寿司 (× (株) 加悦ファーマーズライス)

桂うりを使ったフレッシュエナジードリンク (× (株) ブラシナ)

ワインボトル充填高級茶 (× ロイヤルブルーティジャパン (株))

担い手育成事業

- ・技術習得から就農・就業までの一貫した人材育成

人材育成拠点 設置済み：「丹後農業実践型学舎」「海の民学舎」

「畜産版担い手養成実践学舎」

設置予定：「丹波農業実践型学舎」「茶業担い手養成学舎」

人材育成の機関 農業大学校、林業大学校、丹後王国食のみやこ

集落維持対策事業

- ・農山漁村を府民の「命の里」と位置付け、全国初の「里の仕事人」、「里の公共員」制度等により、集落連携による地域の自主的な再生活動を支援

- ・東京一極集中を是正して地方への人の流れをつくるため、「空家及び耕作放棄地の活用による移住の促進に関する条例 (仮称)」の制定を検討

【京都府の担当課】

農林水産部 農政課 075-414-4898